

プーチン大統領が「対話継続に期待」と発言

# G20の日露首脳会談で「日露平和条約」締結の決断を

ロシアのプーチン大統領が、6月末のG20（主要20カ国・地域）首脳会談に合わせて来日し、安倍晋三首相との日露首脳会談を行います。「日露平和条約」の締結に向け、日本はどのような手を打つべきでしょうか。



20日にロシア・モスクワで行われた、国民との直接対話終了後、記者団の質問に答えるプーチン大統領。今月末に予定される日露首脳会談を前に、「日露平和条約」締結への意欲を改めて示した。(写真: AP/アフロ)

「日露平和条約」締結に向けた交渉が進展しないなか、ロシア側から新たなメッセージが発信されました。

プーチン大統領は、20日、記者団に対して「期待することは主に対話の継続だ。(安倍)シンゾウも我々も皆、関係の完全な正常化と平和条約の締結を望んでいると確信している」と語りました。

一方で、「いまにも実現しそうになると、最終的な決定を先延ばしにせざるをえないような問題が起きる」とも述べました。

交渉を難しくする問題とは何でしょうか。幸福実現党創立者の大川隆法総裁が4日にロシアのメドベージェフ首相とプーチン大統領の守護霊言葉を収録し、両者の本音を明らかにしています。

## 「日米露」の関係が条約締結のカギ

メドベージェフ首相の守護霊は、「日本とは友好関係を持ちたい」としながら、北方四島を日本に返還した場合、米軍基地ができる可能性があることに危機感を示しました。

さらに、トランプ大統領との関係も改

善したいと考えているというプーチン大統領の本音を明かし、「齒舞・色丹に軍事基地はつくりたくないというアメリカの『裏保証』があれば、二島返還して平和条約を結べる」と説明しました。

日米安保条約の規定で、日本はアメリカの要請に応じて基地の用地を提供する義務があるとされます。ロシアがクリミアを編入した際、日本はロシアの事情を理解せず、アメリカと共に制裁に加わりました。こうした「対米追従」の姿勢が、ロシアの不信を生んだのです。

日本は、自国の防衛については自国で決める、「真の独立国」になることが求められていると言えます。

## 次の日露首脳会談が最後のチャンス

さらにプーチン大統領の守護霊は、安倍首相との日露首脳会談が26回目になるようとしているのに、平和条約締結が進まないことにいらだちを示しました。「安倍さんを見切るかどうか、今回は最後の会談かもしれない」と発言。「中国とロシアがつながるだけでも両国とも生き残れる。

中国がアジア諸国やアフリカを植民地化し、ヨーロッパを金融で牛耳る世界の現実に、ロシアが心ならずも加担しなければいけないかもしれない。そういう悪事をさせないでほしい」と述べました。

さらには、中国や北朝鮮を念頭に、「北方四島を放棄する代わりに、日本の敵対国にミサイルを打つ覚悟があると約束することもできる」と語りました。

## 最悪のシナリオを避ける決断を

メドベージェフ首相とプーチン大統領の本音を見れば、ロシアは中国を仲間とは思っておらず、むしろ日米と近づきたいと考えていることが分かります。

しかし、経済制裁に苦しむロシアは「中国と協力せざるを得ない」状態に追い込まれています。中露が組めば、中国の軍事覇権が広がり、日米を中心とした陣営との第三次世界大戦が引き起こされるという、最悪のシナリオも想定されます。

幸福実現党の積量子党首は20日、都内で記者会見を開き、今夏の参院選に全国比例区から出馬することを表明。会見では「ロシアとの関係を持ち、接近する中露の分断を図ることは、日本の安全保障上、きわめて重要なこと」として「無条件での日露平和条約の締結」を訴えました。

次の日露首脳会談は、「日露平和条約」締結のラストチャンスです。日本の決断に世界の命運がかかっています。



メドベージェフ首相とプーチン大統領の守護霊メッセージ  
**「日露平和条約」を  
決断せよ**  
ロシアと組めば、北朝鮮・中国の核兵器を無力化できる！  
いまが、**ラストチャンス**。  
安倍総理よ、腹をくれ。  
大川隆法  
●北方四島の「北方領土問題」は、領土問題の一端  
●中国と組む安倍外交、その裏面・本質は  
●ロシアの生存競争、国際情勢をどう見るべきか

1、幸福の科学出版刊  
512円(税込)

## 緊急発刊

ロシアにとって、「日露平和条約」の締結がいかに重要な問題なのか。政府2トップの本音が明らかになる。成功を装う安倍外交の実態を鋭く指摘した。プーチン大統領の守護霊言葉の収録は今回で6回目となる。



# ロシアをイランから引き離し日米の側に 無神論国家中国・北朝鮮を 封じ込める



アメリカとイランの緊張が高まっています。安倍晋三首相がイランの最高指導者ハメネイ師と会談中、イラン沖のホルムズ海峡近くで日本の企業が運航するタンカーが攻撃を受けました。アメリカは「イランの仕業だ」と非難し、米軍増派を決定しました。大川隆法総裁は、6月14日に大阪で行った法話「され

ど不惜身命！」でこの事件に言及。アメリカの言いなりになっている安倍首相へのメッセージだと分析しました。総裁は「イスラエルの核武装は認めて、イスラム教の核武装を認めない。これが正しいのかと問いかけている」と、独立国として正しい価値判断を示せない安倍外交を批判しました。そして、アメリカがイラ

ンを攻撃すれば、非常に大きな被害を生むだろうと強い懸念を示しました。中東で戦争が起きれば、アメリカの利益が利かなくなつたアジアで、北朝鮮と中国の台頭を許すことになりません。さらにイランがロシアを巻き込んで北朝鮮・中国との連携を強めれば、「第三次世界大戦」へ発展する事態に陥りかねません。

こうした事態を止めるためにも、日露平和条約は極めて有効です。ロシアを日米の仲間に入れられれば、イランや中国と距離を取らせることができます。無神論・全体主義国家の北朝鮮や中国をのさばらせないためにも、日露平和条約締結の決断が急がれます。



## 幸福実現党関連書籍 最新刊

「されど不惜身命！」とイランのハメネイ師らの守護霊言葉を収録

幸福実現党10周年大会の講演を収録

質疑応答も白熱！幸福実現党 立党10周年 記念対談が続々書籍化



定価 1,620円(税込)



定価 1,620円(税込)



定価 1,620円(税込)



定価 1,620円(税込)

いずれも幸福の科学出版刊

### 積量子党首 ネット番組に出演中

ネット番組「THE FACT」で、時事テーマなどを取り上げる「THE FACT×積量子」を配信。5月22日の公開対談「君たちの民主主義は間違っていないか。」を紹介する「【消費税10%!!】増税するならば、まず政府が身を切れ！」など様々公開中です。



動画再生はこちら



## 大川隆法総裁 講演会のお知らせ

6月24日(月)

本会場：北海道

ANA クラウンプラザホテル千歳

### 「仏法と勤労精神」

18:50 プログラム開始

全国中継

7月5日(金)

本会場：福岡県 福岡国際センター

御生誕祭大講演会

### 「人生に自信を持って」

18:45 プログラム開始

全世界中継

7月13日(土)

本会場：東京都

ホテルイースト21東京

### 「幸福への論点」

13:30 プログラム開始

全国中継

☆本会場は完全予約制です☆

講演会のお問い合わせ・最寄りの中継会場は幸福の科学サービスセンター 03-5793-1727 受付時間【火～金】10時～20時 【土日祝(月曜日を除く)】10時～18時